取扱説明書

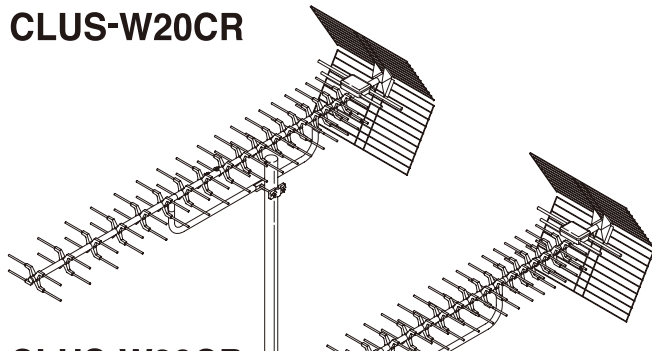
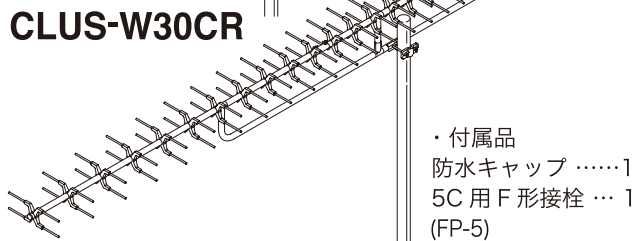
(水平垂直偏波用)
(出力 75ΩF 形接栓形)

高性能UHFパラスタックアンテナ

13〜62 チャンネル受信用

CLUS-W20CR・CLUS-W30CR

お買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前に、この**取扱説明書**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、**取扱説明書**を大切に保存してください。

◆ 外観形状

・付属品
防水キャップ ……1
5C 用 F 形接栓 … 1
(FP-5)

◆ 特長

●高性能セミログ方式素子配列の導波器
導波器は定評のセミログ方式素子配列により高性能です。

●ポリエチレンコーティングメッシュ構造反射器
反射器はポリエチレンコーティングのメッシュ構造で耐候性・耐蝕性にすぐれています。

●取付けやすいマスト取付け金具
マスト取付金具は取付時にボルトが倒れず取付けやすい構造です。

◆ 標準性能表

インピーダンス75Ω不平衡

項目／形名	動作利得 (dB)	定在波比	半値角 (度)	前方後方比 (dB)
CLUS-W20CR	10.0〜15.0	2.5 以下	±25.0〜±13.0	20.0〜23.0
CLUS-W30CR	11.2〜16.5	2.5 以下	±21.0〜± 9.0	20.0〜24.0

◆ 安全上のご注意

絵表示について： 取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

⚠ 警告

● 雷が鳴り出したら、同軸ケーブルやフィーダ等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。

● 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

● 高所(家屋の屋根の上・2 階の壁面等)、足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。

● 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。

● アンテナが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがありますのでアンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。又、アンテナが落ちても安全な所に設置してください。

● アンテナ素子やボルト・ナット等が落ちたりして、けがの原因となることがありますので、ボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。

⚠ 注意

● アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますので、そのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなどの万全の予防策を行ってから作業を行ってください。

● カッターナイフ等の使用については、けがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。又、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。

● けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中の素子等の突起物には十分にご注意してください。

八木アンテナ株式会社

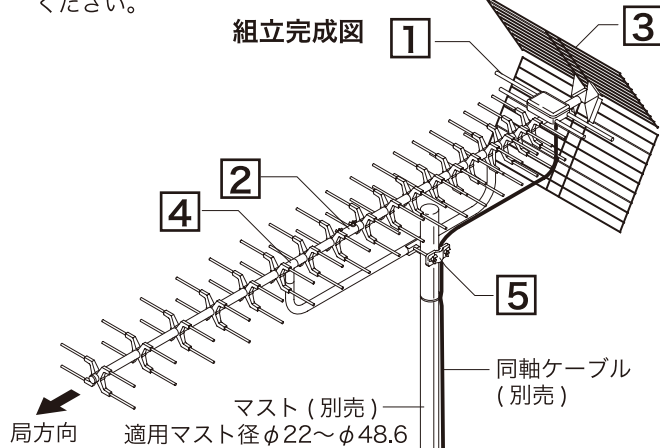
施工説明書

◆ 鮮明なテレビを受信するために

- **見通しの良い場所に建てる** …………… アンテナは電波到来方向に正しく向けてください。建物・樹木・送電線・森などのかげは電波が非常に弱くなります。
- **雑音発生源を避ける** ……………………… ネオンサインや自動車のイグニッションノイズ等の雑音発生源からなるべく遠い場所、もしくは、かげになる場所を選んで設置してください。
- **アンテナを高く建てる** …………………… 一般に放送局から遠距離な地域ほど、アンテナを高い位置に設置する必要があります。
- **UHF と VHF アンテナの距離をとる** … UHF と VHF アンテナの距離はお互いの影響をさけるため、1m 以上離してください。
- **アンテナをしっかり建てる** …………… アンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。

◆ 組立てかた

(蝶ナットはしつかりと締付けてください。)

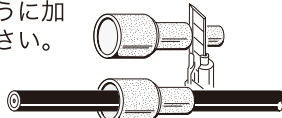
※ 大型のアンテナですので、丈夫な屋根馬を使用し、ステーを必ず 3〜4 方向に張り、十分な設置強度をとって取付けください。

1 給電部 (放射器) 詳細図

① F 形接栓を給電部に取付けます。
(完全な防水処理の為に自己融着テープ等を巻付けてください。)
② 防水キャップをしっかり差込みます。
③ 給電部下面には取付位置を決める位置決めの突起がついていますので、アームの位置決めの孔に、はめ合わせてください。

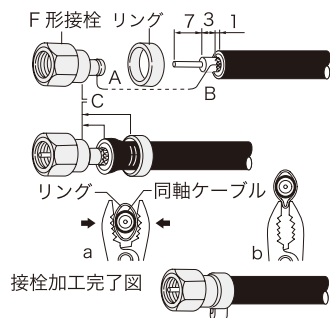
給電部
位置決め突起
F 形接栓
防水キャップ
位置決め孔
アーム
テレビ側へ
蝶ボルト
同軸ケーブル

(蝶ボルト適正締付トルク 1.8〜2.2N・m)
(接栓適正締付トルク 1.2〜1.8N・m)

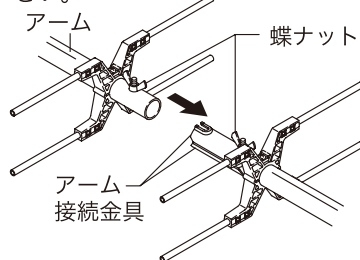
・防水キャップの加工方法

防水キャップはケーブルの口径に合せて右図のように加工してください。

(適合ケーブル４C〜5C)
ケーブルにあらかじめ防水キャップを通してから接栓を取付けてください

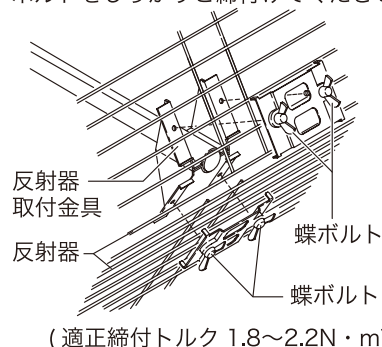
・接栓加工図 (単位 : mm)

① ケーブルの種類に接栓の種類を合わせてください。
(適合ケーブルは 4C〜5C です。)
② ケーブルを図のように加工してください。
③ リング、接栓を図の順に組んでください。
④ 接栓 A 部分を B 部分の絶縁物と外被導体の間に挿入して外被の切口が C 部分にあたるまで押込んでください。
⑤ リングを C 部分まで移動させ図 a のようにペンチ等で中央部をつぶし、さらに一方を図 b のように強くつぶしてください。

2 アーム接続金具詳細図

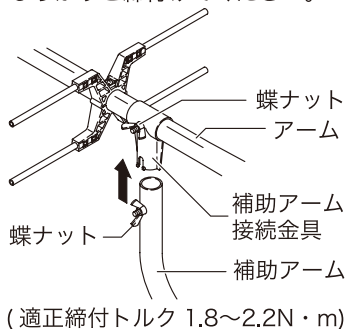
蝶ナットを十分ゆるめた後、アームをアーム接続金具に差込み、蝶ナットをしっかりと締付けてください。

(適正締付トルク 1.8〜2.2N・m)

3 反射器詳細図

反射器を反射器取付金具に取付け、蝶ボルトをしっかりと締付けてください。

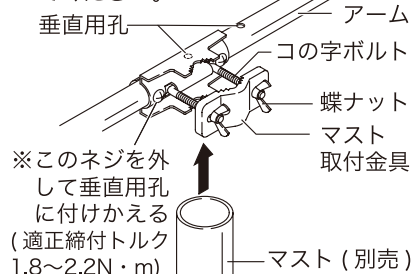
(適正締付トルク 1.8〜2.2N・m)

4 補助アーム取付詳細図

蝶ナットをゆるめ補助アームを、補助アーム接続金具に差込んだ後、しっかりと締付けてください。

(適正締付トルク 1.8〜2.2N・m)

1.0N・m ≒ 10.2kgf・cm

5 マスト取付金具詳細図

蝶ナットをゆるめマストをマスト取付金具に差込んだ後、しっかりと締付けてください。

垂直用孔
アーム
コの字ボルト
蝶ナット
マスト
取付金具
※このネジを外して垂直用孔に付けかえる
(適正締付トルク 1.8〜2.2N・m)
マスト (別売)

※垂直偏波でご使用のときはマスト取付金具を垂直用孔に付けかえてください。

(蝶ナット適正締付トルク 3.0〜4.0N・m)

● この製品は予告なく、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土･日･祝日･弊社休業日を除く)
9:00〜12:00 13:00〜17:00

3GAC170AO-09.01